

提案書作成について

令和 7 年度伊万里市福岡都市圏メディア活用プロモーション業務委託に係る提案書の作成にあたり、以下のことに留意すること。

1 福岡都市圏におけるプロモーションの実施にあたっては、「5 参考資料」に記載する資料の内容を十分に考慮したうえで本市が目指すべき方向性、本業務のコンセプトや方針などをわかりやすく説明すること。

2 実施体制について

- (1) 本業務を実施するための組織体制を、イメージ図などを用いて提案すること。
- (2) 期間全体のスケジュール案を提案すること。

3 業務内容について

- (1) 仕様書「3 業務の内容」(1)～(4)で定める業務内容は、本業務で最低限行う内容であり、見積限度額の範囲で効果的に目的を達成するための業務内容を追加するなどの独自提案を積極的に行うこと。
- (2) 全ての業務において具体的な手法を明記すること。
- (3) K P I の設定に当たっては、数値の設定根拠やその達成までのプロセスを具体的にわかりやすく示すこと。
- (4) 提案に当たっては、以下の点に留意すること。

(ア) メインターゲットに対して効果的な情報発信となるような提案であること

(イ) 鍋島藩窯開窯 350 周年を迎えた大川内山について

鍋島藩の御用窯が大川内山に開かれて令和 7 年で 350 周年を迎えた。本市の観光資源としても重要な柱を担っている大川内山を、この記念すべき年にさらに盛り上げるため、メディアを活用した情報発信を行う。

- ・ 鍋島藩窯開窯 350 周年記念事業の運営主体は伊万里鍋島焼協同組合であること
- ・ 大川内山ならではの資源を活用したものであること
- ・ 時流やメディア視点を取り入れたプロモーションにより、話題性に繋がること
- ・ 大川内山の伊万里鍋島焼協同組合主催による PR 活動や産地ブランディング活動を妨げるものでないこと
- ・ 企画の実施またはその経過時点で効果的なプレスリリース等によりメディア掲出を図ること

(ウ) リニューアルオープンした道の駅伊万里について

民設民営の全国でも珍しい道の駅で、3 月 28 日にリニューアルオープンする。生まれ変わった道の駅伊万里をメディアを活用して情報発信することで、人々にぎわう

本市の新たな観光拠点とする。

- ・道の駅伊万里の運営主体は伊万里市農業協同組合であること
- ・道の駅伊万里ならではの資源を活用したものであること
- ・時流やメディア視点を取り入れた内容とすることで話題性に繋がること

(エ) 市内事業者との連絡調整について

- (a) 伊万里鍋島焼協同組合、伊万里市農業協同組合などの市内事業者等との連絡調整については受託者が行うものとする。
- (b) 必要に応じて本市より市内事業者を受託者に紹介するものとする。

4 その他留意事項

- (1) 本業務の事業費については、本市職員の人件費及び福岡都市圏への旅費、交通費を除くすべての経費を積算し見積限度額の範囲内で見積もること。
- (2) 本業務におけるプロモーションのメインコンテンツとして挙げている「鍋島藩窯開窯350周年を迎えた大川内山」及び「リニューアルオープンした道の駅伊万里」の企画については、必ずしも連動した情報発信である必要はない。

5 参考資料

提案書を作成するにあたっての参考資料として、参加表明書を提出した者に次の資料を配布する。

- (1) 事業イメージについて
- (2) 伊万里鍋島焼協同組合によるプレスリリースについて
- (3) 令和6年度道の駅伊万里再生支援事業について